

第 67 回北日本産科婦人科学会役員会
および
第 148 回東北連合産科婦人科学会役員会
議事録

日 時：2019 年 9 月 29 日（日）7:10 ～ 8:00

会 場：ザ・グランユアーズフクイ（ホテルフジタ福井内）3階 葵の間
〒910-0005
福井県福井市大手 3 丁目 12-20
TEL：0776-24-3200

議 題：

1. 第 68 回総会並びに学術講演会の会長、開催地および期日について

（新潟大学）資料 1, 2 資料 3

榎本先生

規定の順番では第 68 回(2020 年)は岩手医科大学であるが、2021 年に新潟にて日産婦
総会が行われるため、順番を変更し新潟で行うこととなった。

日程は9月18日野球大会、19～20日に学術集会の予定。

会場は朱鷺メッセ、新潟コンベンションセンター。18 日の懇親会会場はイタリア軒
を予定。

2. 第 68 回学術講演会の特別講演担当者について

（事務局より）資料 1, 4

辻先生

特別講演の担当大学については資料4の表にしたがって担当校を決めている。第 68 回学
術講演会の特別公演担当は金沢大学と富山大学は決定している。秋田大学、岩手医科
大学、新潟大学の 3 校から 1 名の特別公演の担当者を決定することになっている。

→協議の上、第 68 回は岩手医科大学が担当。秋田大学と新潟大学が 2021 年の担当と
なった。

3. 第 69 回総会並びに学術講演会の会長、開催地および期日について

（岩手医科大学）資料 1, 2, 資料 5

馬場先生

第 69 回(2021 年)は岩手医科大学が担当。会場は盛岡駅前のアイーナ。

日程は 10 月 15 日野球大会、16～17 日学術集会の予定。

4. 第 69 回学術講演会の特別講演担当者について (事務局より)資料 1, 4

八重樫先生

秋田大学と新潟大学は決定。

もう 1 名を北海道大学、山形大学、福島県立医科大学の 3 つのなかから 1 名選ぶこととなる。

5. 第 70 回総会並びに学術講演会の会長、開催地および期日について
(弘前大学) 資料 1, 2

横山先生

期日は 2022 年 9 月 2 日野球大会、3~4 日学術講演会の予定。

6. 第 71 回総会並びに学術講演会の会長、開催地および期日について

松浦先生

第 71 回(2023 年)を札幌医科大学で担当。日程、場所等は未定。

7. その他

・専門医について

徳永先生

専門医機構から募集の日程について通達があり、2019 年 10 月 15 日から 1 次募集が開始される。年明けに二次募集。登録に関しては日産婦のホームページから行う。

専門制度の注意点として 2021 年度からは専門医の認定は専門医機構が行うこととなる。2017 年度までに登録した場合は学会の方に登録されているが、年度によって必要な修練件数が異なる。

2016 年に初めて専門医を受けた受験生で来年度も不合格となった場合、2018 年度の機構の専攻医と同様の修了要件が必要となる。また研修手帳に記載していた症例も web の研修システムに移行させる作業が必要となる。2017 年度に専攻医登録した場合は概ね変更点はないが、2016 年度より先に専攻医登録した方は注意が必要。

また、現在、プログラムごとに 1 年間に経験した分娩数や症例の数を中央にデータとして提出していただき、専攻医には自分の経験した症例のデータを打ち込んでもらっているが、いずれプログラム別の症例件数などの数のデータを公開することなども考えているため、現在 web 上に登録している専攻医にはシステム上になるべく正確な経験数を登録するようお願いしたい。

・夜の学術講演会について

榎本先生

来年主幹をする上で今後どういったかたちで夜の学術講演会を行っていくのか、みなさん

の意見をききたい。毎回主催校がどうするか考えるより、全体として今後どうするか検討していただきたい

。

黒川先生

今回の夜の学術講演会については、福井大学を抜いた14校から各医局長からアンケートをとった。結果は9票が現状維持。5票が反対。

反対の内容として今の社会にそぐわない、労力がかかるというのが主な内容であった。その結果を踏まえ、今回の福井大学の方針としては反対が一票でもあるのであれば大学の出し物は中止し、医局員でおもてなしというかたちで行うこととした。

加藤先生

多数決で決めるべきなのか、反対の意見を重んじるのかは悩ましい問題。医局長だけでなく、各医局全体で一度話し合ったほうがよいのではないか。

鈴木先生

各大学で話し合っって前向きに検討していただけたらと思う。

高桑先生

写真が撮られてすぐにネットにあがっている時代なので、節度をもってやっていけばよいのではないか。

馬場先生

近畿でも同様の芸があり、それでも女性の医局員が適応障害になってしまった事例があった。芸をやること自体が楽しい人もいればそうでもない人もいる。そのため各大学から芸を出すことに関しては反対。SNSの時代なのでこれまで行われていたような芸はやめた方がよいと思う。

萩原先生

若手の意見としては芸を各大学からということになれば全力で取り組みたいと思う。

大友先生

若い先生方も価値観が多様化していることは感じる。

榎本先生

各大学に半年前に参加するか決めていただいて、大学ごとに参加するかしないか決めていただくかと思っている。各教授には各大学を指導していただきたいと思う。

(文責 辻圭太、高橋 新)

—資料目次—

資料 1 北日本産科婦人科学会 担当大学および特別講演担当者一覧

資料 2 北日本産科婦人科学会担当校一覧

資料 3 第 68 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会

資料 4 北日本産科婦人科学会 特別講演担当大学一覧

資料 5 第 69 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会

参考資料 1 北日本産科婦人科学会役員一覧